



# まきび連携だより

R元年度  
第2号

発行：まきび地域学校協働本部 事務局

第2回まきび地域学校協働本部会議が11月22日(金)に開催されました。9月に全学部・部門の児童生徒がまきび校地に帰ってきて真備地域での学習活動が再開されています。地域の資源を活用した授業や地域への貢献を目指した授業も少しずつですが始まっています。現在までの各班の主な活動を紹介します。



各班に分かれての話し合い



各班からの活動報告

## 就労班「事業所参観日」

38社47名の方に来校していただき、株式会社キョウセイの事例発表や高等部の生徒の授業を参観していただきました。また、初めての取り組みとして、教員や事業所間同士での交流を行い、意見交換をすることができました。

## 環境班「地域貢献活動」

生活コース クリーン班の生徒が育てたヒマワリとマリーゴールドの苗を、管理者の方に手伝っていただきながら、まきび公園の花壇に植えました。公園の管理者の方が水やりをしてくださったおかげで、ヒマワリとマリーゴールドがきれいに咲きました。



## 福祉班「子育てIUP講座」

パン工房を会場にして行いました。陽射しがまぶしいサロンのような部屋で手作りのスイーツと温かい飲み物で心がほぐれ、さらにお互いの肩をもみ合せて体もほぐれていく中で、「ペアレントサポート・ステップ」の安藤さんと石川さんの軽妙なトークにワクワクし、「自分を励ましてくれることば」や「今、子育てで困っていること」をテーマに語り合いました。

## 安全班「通学の見守り」

小・中学部の児童生徒はスクールバスで通学をしていますが、高等部の生徒は100名以上が電車等を使った自力通学をしています。安全班では、地元の見守り隊の方々と共同して、毎日の登下校の見守りをしています。子ども達が大きな声であいさつをすることで、地元にも元気を届けたいと、あいさつにも力を入れています。

## 事務局「ボランティアによる学習支援」

ボランティアの方に児童生徒の学習を支援していただいています。工事関係者の方が真備地区を励ますため横断幕(ヒマワリのモザイク画)を作成しました。高等部の生徒全員が工事関係者の人達と一緒に横断幕の素材となるヒマワリのモザイク画を作成しました。1学期末には工事関係者を招待して、感謝の気持ちを表す会を開きました。